

会 議 概 要

●開催概要	
名 称	新バスシステムに関する説明会（万代地域コミュニティ協議会）
日 時	平成 25 年 8 月 19 日（月）午後 7 時から午後 8 時 30 分
場 所	東新潟コミュニティセンター 2 階 コミュニティスペース
説明者	新潟市都市政策部新交通推進課、都市交通政策課 新潟交通株式会社
参加者	16 名
●会議内容	
<p>(1) 市民説明会（1 巡目）開催結果の報告（新潟市）</p> <p>(2) BRT 運行計画（案）（BRT 当初導入時点）について（新潟市）</p> <p>(3) BRT 当初導入時点のバス路線再編計画（案）について（新潟交通株式会社）</p> <p>(4) 前回説明会での意見に対する回答について</p> <p>(5) 質疑応答 ★発言者 ○新潟市発言 ●新潟交通株式会社発言</p> <p>★発言者 1（男性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 料金のことだが、青山から新潟駅まで 200 円となっている。新潟駅から古町までと、青山から新潟駅までではかなり距離が違うが、均一価格なのか。 ・ それと、BRT は何台導入するのか。連節バスを何台導入するのか、普通のバスが何台なのか。時間帯から考えるとかなりの台数を用意しないと、対応できないと思う。 ・ 大体の政令指定都市では、高齢者 65 歳以上の方に対し、割引料金がある。新潟交通では、その辺を考えているのか。新潟市内はりゅーとカードが一般的だが、Suica など、ほかのカードが使えなければ困るということもあると思う。その辺の対応ができるのか。 <p>●新潟交通株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、青山から新潟駅などの中心部へは 250 円かかる。これが今回の新バスシステムにより、青山までであれば、200 円としたいと考えている。これから国土交通省に申請するので、認可が下りてからとなる。新潟駅から万代シティなどで 1 コイン 100 円区間としているが、そこは現状どおり維持する予定となっている。 ・ 高齢者対象のサービスとしては、新潟市内でも地域は限られるが、中心部においては、今でも「おでかけ定期券」を採用している。65 歳以上の方で半年間何回でも乗り降りでき、価格は 3 万 3,000 円となっている。70 歳以上対象のものもあり、もう少し安い価格になっている。今日時点ではまだ、乗り継ぎのときに Suica が使える状態になっていないが、今後、関係各所との調整が必要であると考えている。 <p>○新潟市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当初平成 27 年度の導入段階では、連節バス 4 台と一般バス 20 台程度、計 24 台程度で運用していくが、最終的には輸送力等を勘案すると、やはり連節バスは 8 台必要。連節バスを 8 台導入し、その分、一般バスを減らすような形で対応していきたいと考えている。 	

- ・先ほど、乗り継ぎの場合のりゅーとカードについてのお話があったが、ご存じだと思うが、今、一般のバスでもSuicaなどが使えるようになっているので、通常、新潟駅から古町方面に行くときには、Suicaなどを使っていただけの形になっている。

★発言者2（男性）

- ・これはバス停なのか、駅なのか。バス停ならば、これでいいと思うが、もし駅だとしたら、例えば、万代駅、市役所前駅があって、白山駅、新潟駅はおかしいと思う。青山駅は、JRの青山駅と区別する必要があるので、例えば、BRT青山のように、名称を変える必要があるのではないかと思う。その辺についての見解をお聞きしたい。
- ・BRTの料金が200円ということだが、正直言って200円は高いと思う。併走するJRであれば、新潟駅から白山駅や関屋駅まででも、そこまで値段がしない。もし200円かかるのであれば、優先レーンではなくて、専用レーンで走ってほしい。また、乗降の時間短縮のため、車外精算制を導入してほしい。
- ・駅かバス停か分からないが、数が多すぎる。もう少し速達性を上げるということも必要なのではないかと思う。

○新潟市

- ・将来的には新潟駅から古町の間については、専用走行路を設けていきたいと考えているが、平成27年度夏前の開業段階では、走行空間、現行の交通規制で対応していくため、今のバス停留所と同じような形になる。したがって、名称についても、今のバス停と同様の名前のつけ方になると考えている。
- ・専用レーン、車外精算については、BRTという機能を高めていく中で、そういったものの導入の必要性も含め、段階的に取り組んでいきたいと考えている。当初の段階では、現行の交通規制等の中で、できる限りそれを活用して、きちんと守っていただけるよう県警と連携しながら、走行性を確保していきたいと考えている。
- ・バス停の数だが、新潟駅から、特に都心部のバス停については、新潟市内のバス停の中で、ベスト10に入るくらいの乗降客数の多いバス停が並んでいる。そのため、使われる方の利便性を考え、今のバス停を基本に考えて、この計画を作らせていただいているが、その辺のご意見も参考にさせていただき、今後、詰めていきたいと考えている。

★発言者3（女性）

- ・市役所や、新潟大学病院のあたりへ行くのに乗り換えが必要になる。今は直接に行けるが、これからは、駅まで行かなければいけないということか？乗り換えて本当に200円で行けるのか。どのように乗り換えるのか。
- ・モーニングライナーはどの時間帯に走っているのか。

●新潟交通株式会社

- ・乗り換えの料金だが、ICカード「りゅーと」をご利用いただく前提であれば、今までの通し運賃から料金が増えない仕組みを構築するので、追加料金がかからない形での乗り継ぎとなる。

- ・モーニングライナーは、ラッシュ時間帯である、大体、7時半から8時半くらいを想定している。それ以外の時間帯であれば、例えば、松浜線等は、もう少し遅い時間まで、または夕方も直通便を運行する予定である。
- ・市役所に行く場合は、BRT、もしくは青山に行く路線に乗っていただいても市役所に行ける。今後、新潟大学病院の入口が改装されるということで、新潟大学病院と調整中だが、バスの乗り入れをする予定。資料2-1、資料2-2の『中14』新潟大学病院（仮称）だが、新潟駅前を出発し、万代シティバスセンター、八千代橋、川端町りゅーとぴあの下のトンネルを通り、新潟大学病院の中まで直接乗り入れるという計画をしている。今までだと、市役所前というバス停で降りても、新潟大学病院の坂を上る必要があったが、新潟駅前からこの路線に乗れば、直接新潟大学病院の正面玄関まで運行する予定のため、ぜひこの路線をご利用いただきたい。

★発言者3（女性）

- ・モーニングライナーは8時半までということか。サラリーマンの方だけか。

●新潟交通株式会社

- ・モーニングライナーは元々、高校生を学校まで直接運ぶための路線だった。それぞれの高校に8時10分くらいに到着をするように時刻設定をしている。到着時刻から逆算すると、沼垂四ツ角を通るのが7時27分、38分、48分と早い時間になる。ただ、モーニングライナーとは別に直行便というものがある。直行便をもう少し遅い時間まで走らせようと考えているので、基本的には昼間の時間帯は、乗り換えしていただきたいと考えているが、モーニングライナーより遅い朝の時間帯、または夕方の時間帯は、古町方向に直接行く直行便を運行したいと考えている。

★発言者4（男性）

- ・信濃町へ行くには、今までどおりの線で良いのか。万代シティで乗り換えている。

●新潟交通株式会社

- ・基本的には変わらない。今は、ラブラの前で下車し、萬代橋方面に信号を一個渡っていただいていたかと思うが、今後は、西小針線、有明線もラブラの前に停車する予定のため、そのまま西小針線、有明線に乗っていただければ、信濃町まで行ける。

★発言者5（男性）

- ・先日、第1回目の説明会があったが、そのときは非常に反対意見が多かった。なぜこういうことをやるのか、無駄遣いだ。大量輸送をする必要など全くない。しかも乗り換えが出てくる。何一つメリットがない。周りの人はみんな反対していた。今でも周りに聞いてみると、反対している人が非常に多い。説明会を50回程度開催して、約2,400人の人が集まって、非常に早くやってくれという意見があったと説明があった。未だに、市としては非常にいい施策だと思っているのか。ここまで進んでいるのだから、恐らくここでひっくり返ることはないと思うが、未だに無駄遣いだなと思っている。これで数十億円と

いう金を使って、何のメリットもない。市民説明会をやったときの様子をもう少し詳しく聞かせてもらいたい。

- ・バス路線の再編で、かなり東港線を通るバスが多くなっている。古町まで行かず、バスセンターを拠点として、乗り継ぐということ。東港線はすごく混むと思う。さらにバス路線が入ることになり、非常に混むのではないかと懸念を持っている。

○新潟市

- ・説明会の様子だが、賛否両論あった。良いという方も、やはり乗り換え、連節バスの導入といったところに対する課題があるのではないかとのご意見を言われる方も多かった。市としては、バスの現状や、高齢社会、環境問題への配慮などの色々な課題に対し、できる限り持続可能なまちにするため、効率化をどうしても求めていかなければいけない時期に来てしまっている。乗り換えなどの抵抗を極力やわらげながら、持続可能な公共交通を目指していきたいということをご説明させていただいている。いただいた意見の中では、具体的な計画を見てもないと分からないといったご意見が一番多かった。それも含め、今回、具体的な運行計画を中心に説明させていただいた。そもそもの、なぜ必要なのかという部分についても、今後、さらに周知を図っていきたいと考えている。

●新潟交通株式会社

- ・東港線を走らせる数値的な根拠は、東区、北区の方から、松浜線、河渡線に乗り、古町方向に向かわれる方は約 40%。残りの 60%のお客様は、万代シティバスセンター、または万代町で降りて新潟駅に向かっているということ。このため、万代シティバスセンター、新潟駅にいかにか早く着くかということを観点に置いている。試算によると、万代シティバスセンターまでは、東港線を通った場合の方が、万代町通りを通るより6分早いと計算している。
- ・万代町通りの利用者のお客様についても、40%強が古町方向に向かっている。残りの 50%以上は、万代シティバスセンターから新潟駅に向かっていると考えられるため、今回、できるだけ、東区や北区の方からのお客様をバスセンター、新潟駅へ、万代町通りの方々には新潟駅への速達性を早めたいということで、このような経路で運行したいと考えている。
- ・ご指摘のとおり、東港線は混んでいる。バスの車両には、ドライブレコーダーという機械がついており、すべての運行状況をカメラ映像で記録し、確認するものがついている。これは道路状況、バス車内の状況も分かる。ドライブレコーダーで記録した道路状況の映像を、交通管理者である警察、道路管理者である国土交通省新潟国道事務所などに提出し、関係各所に改善をお願いしていきたいと考えている。

★発言者5（男性）

- ・万代町通りを通るバスというのは、どのくらい増えるのか。

●新潟交通株式会社

- ・万代町通りを通る路線だが、臨港病院と万代町通りと新潟駅を結ぶ路線は、日中の時間帯 15 分間隔で走る。平日、土曜、休日ともに原則同じ。例えば今、

平日の12時台に古町に向かうバスは、万代町通りを9本走っている。15分間隔で走ると1時間あたり4本になるため、半分以下の本数になると思われるが、沼垂四ツ角の場合、現行では12時2分に古町行きが来た後、1分後の12時3分に市役所行きが、その後、12時9分に市役所行きが来たりと、均等な間隔で運行していない。今後は、どの時間帯でも発車時刻が覚えやすく、分かりやすいダイヤ編成にしていきたいと考えているので、見た目的には運行本数が減るという形にはなるが、覚えやすい時刻表で、等時間隔で運行することを目指しているため、その点をご理解いただきたいと思います。

★発言者6（女性）

- ・今、決まった時間にバスが来るということで、安心はしたが、新潟駅に行っても乗り換えなければならない。乗り換えでも200円で行けるとのこと、それはとても安心した。経済的には安心したが、高齢になると、本当に乗り換えというものが大変になる。それらを非常によく理解していただきたいと思います。理解していらっしゃるから、こういうことになったと思うが。
- ・先回の説明会では、有明線、西小針線も直行ではなかったはず。これでは、山の下、沼垂地区の人はひがむのではないか。確かに乗る人数は、西小針、有明の方が多く、採算性が取れるので優遇されるのは当然だと思うが、沼垂、山の下の高齢者も、さびれている新潟島にも出ていきたいと思っている。乗り換えるということがいかに大変か考えていただきたい。ひがむわけではないが、西小針、有明線の人はずらやましい。

●新潟交通株式会社

- ・今回の路線再編は、乗り換えをご利用の方にご理解いただくことが必要となる。乗り換えを負担していただき、これによって運行本数を増やすということができる。直行便で行った方が、当然、乗り換えがなく、便利だが、運行本数を現行より増やしたり、営業時間を拡大したりすることがなかなかできない。できるだけ今後は、まずけれども、乗り換えができるだけ近い距離でできるように、新潟市とも調整させていただきたい。
- ・西小針線、有明線については、西小針線は当初からBRT路線の補完路線、BRT区間の輸送量の供給を手伝いたいと考えている。有明線は、今回のBRT当初導入時点では、乗り換えのない直通運行を予定している。この他にも、西循環線、鳥屋野線も同じように直通運行を予定している。今後、バス路線再編をBRT当初導入時から、約5年をかけて路線再編していくが、有明線などの直通便でも乗り換えになる路線とものは、今後、出てくるだろうと考えている。

★発言者7（男性）

- ・今日の会合に町内の人に出席してくださいと、よくお願いしたのだが、「言ってもどうせ決まっているだろうから行く必要ありません。」と言われた。やることは決まっているようなもので、どうせ絶対に変更しないのだから、出席はしませんということ。
- ・町内の半分以上はお年寄り。このシステムができると、万代町から乗ると古町まで行かなくなる。このように、路線が再編されたときに、行きたいところに

行けるのか不安。そういうことを住民の皆さんに徹底してお知らせしていただけるのか。非常に不安を抱いている。こういうことが徹底されないと、反対があるのではないかと。こういうシステムができて、行けますよ、こうできますよということをしっかり住民の人に説明できるような方法を考えていただければありがたいなど。そうすれば、不安がなくなるのではないかとと思う

○新潟市

- ・今日の説明会も、前回よりも少し早めにお知らせし、できるだけ多くの方にご出席いただきたいということで、ご案内させていただいたが、なかなかご出席いただけなかったことは、私どもも残念に思う。前回の概要の説明や昨年の秋には新潟交通の提案書が提出された時点などで、いろいろなご意見をいただく中で、改善されてきた部分もある。例えば、万代町通を通るバスだが、声をいただいたことによって、改善されてきた。いただいた声を参考にしながら、次回説明会までに修正できる部分は修正をかけてご説明に上がりたい。この案をたたき台として、いろいろなご意見を聞きながら案を固めていきたいという思いでやっているといったことはご理解いただきたいと思う。
- ・高齢者の方へのお知らせだが、市報にいがたでの連載や、マスコミと協力しながら様々な取り組みを実施するなど、いろいろな形でやっている。しかし、なかなか伝わりきらない部分があるというのには事実だと思っている。高齢者の方々だけではなく、若い方などは、新聞を全く読まない人が多いので、そういう方にもどのように伝えたらいいかということ、いろいろ試行錯誤している。今後も、色々検証しながら、どのようにしたら伝えることができるか、しっかり勉強しながら、皆さんにできる限り伝わるように取り組んでいきたいと考えているので、今日、いただいた意見も参考に、これからも進めていきたい。

★発言者7（男性）

- ・市報にいがたに出ていた、新聞にも出ていたと言うが、実際、読まない。その辺をもう少し誰でも分かるような方法をとっていただきたい。そうすれば、不安もなくなってくるのではないかとと思う。

○新潟市

- ・いろいろと考えて、さらにしっかりやっていきたいと思う。

★発言者8（男性）

- ・東港線を走るバスが増えるが、新潟交通のほうで警察と打ち合わせして、東港線の道路状況を把握しているのか。土日・祭日になると、伊勢丹の駐車場に入る車で、2車線全部占領されている。この渋滞が栗ノ木バイパスまで続くような状況がときどき見られる。その辺について、警察と打ち合わせしながらでないと東港線の渋滞は改良されないと思うが、その辺はどのように考えているのか。
- ・試乗会の件について、2日間で700人ずつ、3日は500人だが、この人数を各町内会に割り振れたら、どれくらい的人数が町内会から代表として試乗で乗られるのか。乗れなかった人はそれで終わりになるのか。できるならば、町

内から代表で5、6人くらいずつ乗せてもらって、こういう実態なのだという
ことを町内で広めていくのが、地域住民に知らせる一番大事なことだろうと思
う。それなのに、ただ紙切れ1枚で募集した人達だけに乗せて、多数であれば
抽選でということは納得できない。町内から割り振って、経験してもらい、そ
れを幅広く伝える方法を講じていただきたい。

●新潟交通株式会社

- ・東港線の渋滞については、土・休日やイベントがあるとき、または夏休みの佐
渡汽船周辺の混雑等を把握している。先ほども説明したが、車内に備えつけて
いるドライブレコーダーの映像を警察等に提出していくことによって、改善し
ていきたい。管轄の新潟東警察署、新潟県警等に積極的に情報を提供し、改善
を図っていきたいと考えている。

○新潟市

- ・試乗会では、連節バスをほかの都市から借りてくるのだが、各都市とも連節バ
スをフルに使っているのも、なかなか借りてくる調整が難しい。今回、5日間
借りてくるが、その中では、各コミュニティ協議会・自治協議会から5人ずつ、
お乗りいただくところを考えている。ただ、私どももそれで足りているとい
うようなことではないと考えている。11月にもう1回、別の都市から、連節バ
スを借りてきて、運行したいと考えている。その際も、できる限り多くの市民
の皆様からご試乗いただくというような形で、ご案内させていただきたい。今
回、町内会という単位でのお申込みでなく、通常のお申し込みとなるが、ま
ずぜひ申し込んでいただき、それがだめだとしても、また11月に借りてくる方
向で調整しているので、ぜひお乗りいただきたい。案内もきちんとさせてい
だきたい。

※ 説明会で出していただいた意見の他、当日提出していただきましたアンケート
で、以下のようなご意見をいただきました。

OBRTの運行計画(案)とバス路線(案)について

- ・今回で3回目の説明会参加です。だんだん説明資料が良くなってきました。分
かりやすくなりました。また次回も参加しますが、私は自動車が良いです。
- ・高速バスとの連携についての説明が欲しい。
- ・パーク&ライドを活用して利用客を増やす方法は考えているのか！
- ・BRTは都市間の枝線。幹線であるJRと高速バス、パーク&ライドをもっと
重要視すべきである。
- ・現在、新潟駅及び周辺の整備事業が進行しているが、まさにターミナル化が必
要で、JR駅及びバスセンターが拠点化するのは間違いない。今回、市がBRT
導入計画は駅がターミナル化すると思う。
- ・運賃収受について、当初、乗る前に運賃をしはらうというお話しのように思い
ますが、変更になったのですか。支払う時に、時間がかかるように考えます。
50人降りるとして、1番目から50人目は15分ぐらい時間がかかるのでは？
考えていただきたい。

- ・西小針線・有明線が優遇されているのでは。
- ・本町市場、三越デパート、白山公園へ出かけるのに、乗り換えていく。年寄り
はつらいです。

○その他

- ・やはり、これだけの税金を投入して成功するとは思われません。

以上